

人生の羅針盤 獲得できたか

経済学部長



浅見 和彦

きょうの日を迎えて、大学生活をどのように振り返っているでしょうか。人生の羅針盤を獲得することができたでしょうか。

新しい時代の先駆者となれ

法学部長



坂本 武憲

「卒業おめでとう。皆さんは混迷を深める社会に生き、新しい希望の光を導く天命の下にあるようです。『安楽で豊かな生活』のために、かけがえのない地球までも消費し尽くそうとする現在の社会システムは、いずれ行き詰まるべきでした。皆さんは、その行き止まりに直面する不運を嘆くでしょうが、新しい時代の先駆者となりうる幸運にも恵まれています。今の混迷に立ち向かう正気法は、これまでの目標が犠牲にできた、人

学部長・大学院研究科長・法科大学院長からの論文の努力が今後の財産に

経済学研究科長



原田 博夫

経済学研究科をめたく修了された皆さん、おめでとうございます。今回の修了者は、修士課程15人、博士後期課程1人です。年齢層でも40歳代が1人、30歳代が8人、20歳代が7人で、多彩な構成です。これも、本研究科が平成12年度以降進めている「社会に開かれた大学院教育」の成果のひとつだと考えています。



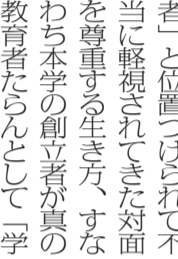
庄 菊博

平成22年度法学研究科では、修士課程14人、博士課程1人の計15人の修了者を送り出すことができました。

ていただければと願っています。自身の人生を大切にすると同時に、同じ時代を生きる人びとに想像力をおよぼすことのできる人間として活躍されることを期待しています。卒業おめでとう！

自信をもって希望を実現！

経営学部長



瓶子 長幸

「卒業おめでとう。皆さんは、未来に対して大きな希望をもっていることでしょう。希望もっている人間は、同時にそれを成し遂げようとする強い意志をもたなくてはなりません。そしてこの希望を実現するために、校をつくる」としたごとく、皆さんが選ぶそれぞれの道で、「創造的エネルギー」の向上をめざす生き方が、パイオニアとなるために期待されているのです。どうかそのように努めてください。

卒業は転換点 新しい世界へ

商学部長



内野 明

卒業おめでとう。皆さんは、未来に対して大きな希望をもっていることでしょう。希望もっている人間は、同時にそれを成し遂げようとする強い意志をもたなくてはなりません。そしてこの希望を実現するために、校をつくる」としたごとく、皆さんが選ぶそれぞれの道で、「創造的エネルギー」の向上をめざす生き方が、パイオニアとなるために期待されているのです。どうかそのように努めてください。

贈る言葉

(3月10日)

ご努力の結果であること、学問研究に取り組み、先人の膨大な知的蓄積の一端に触れたことは、これからの人生における謙虚さにも思い至ったのではないのでしょうか。皆さんのさらなる精進を期待します。

感謝と寛容…謙虚な姿勢で

文学研究科長



永瀬 治郎

このたび、修士または博士の学位を取得された皆さんに対し、衷心よりご祝辞を申し上げます。学位の取得、誠におめでとうございました。皆さんが学位論文を完成させるまでには並々ならぬ苦勞があったことと拝察致しております。そして、これは皆さんの

の希望を実現するため、毎日、現在を悔いのないように生きていかなくてはなりません。この道に積み重ねていくこと、これが極めて重要です。

学んだことに自信をもって

文学部長



金子 洋之

「卒業おめでとう。先んじて、大学を卒業し社会に出て行くのは大いに不安なことかもしれません。しかし軸さえしっかりしていれば、問題はありませぬ。6つの力が今後を支える

6つの力が今後を支える

情報学部長

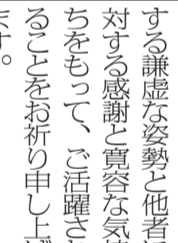


伊東 洋三

卒業おめでとう。皆さんが入学したとき、私たちが期待したのは、大学4年間で情報技術に関する知的能力を飛躍的に高めてくれることでした。6つの力「継続して自ら学習する力、基本を理解する力、みんなで協力する力、ものごとを観察する力、継続して実行する力、継続して実行する力」が、皆さんの今後の成長を支えてくれることを期待します。

努力した自信 将来の「宝」に

法科大学院長



石村 修

法科大学院での学位を取得され、6期目の修了生になられた皆さんに、スタッフを代表してお祝い申し上げます。ただし、皆さんは5月に予定されている司法試験の受験を控えており、浮かれたい気持ちではないかと思われまふ。法科大学院では法律家がもたなければならぬべき知識を、すべての法知識を獲得できたのではなく、その問題の解析の方法を学び、さらに法の精神を学んだにすぎません。不安は多いでしょうが、努力した自信こそが、将来の皆さんの宝になると思われまふ。

多様な経験を心の糧にして

経営学研究科長



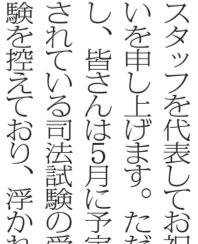
齋藤 憲

大学院の課程を無事修了され、学位を修得された皆さん、研究科長として心からお祝いを申し上げます。今年度の修了者には、修了課程で18人となりまふ。経営学研究科



上田 和勇

大学院の課程を修了され、学位取得された皆さん、おめでとうございまふ。修了生、各人がそれぞれの目標をもって入学されたこと、目標へ向かって努力されたこと、目標を達成したことを通じて、いままさに社会



石村 修

法科大学院での学位を取得され、6期目の修了生になられた皆さんに、スタッフを代表してお祝い申し上げます。ただし、皆さんは5月に予定されている司法試験の受験を控えており、浮かれたい気持ちではないかと思われまふ。法科大学院では法律家がもたなければならぬべき知識を、すべての法知識を獲得できたのではなく、その問題の解析の方法を学び、さらに法の精神を学んだにすぎません。不安は多いでしょうが、努力した自信こそが、将来の皆さんの宝になると思われまふ。